



臨床研修医のある一日

地域に密着した医療を学ぶため、複数の病院から毎月1~2名、臨床研修医の先生方が研修に来られています。7月には3名の臨床研修医が約1か月の研修を行いました。
今回は、研修医の仕事についてご紹介します。(3名の先生の平均的な時間の流れを示しました)

7:00 起床

7:45 出勤

8:00 病棟業務
入院患者さんの回診
診察・経過確認・指示など

9:00 外来業務
外来患者さんの診察

13:30 昼食

14:30 病棟・外来業務

16:00 検討会・回診など

17:00 病棟業務

18:00 帰宅
買い物

19:30 夕食
勉強・テレビ・Youtubeなど

00:30 就寝



病棟回診

手指消毒
の徹底



昼食



検討会



病棟業務



医局図書室で調べ物

院長のつぶやき

研修医の先生方が、日々成長していく姿を間近で見られるのは大変うれしいことです。受診された方からの話をよく聞き、病気の診断と治療だけでなく、その病気と関連する生活背景・環境などまで思いやりながら、全人的に関わる医療に、指導医とともに取り組んでいます。地域の皆様が、住み慣れた地域で最後まで元気に過ごしていけるよう、全職員で向き合っています。「地域に根差した医療、地域を支える医療、地域が求める医療」を成し遂げられるよう、継続して努力してまいります。

岡島 耀史 先生

①感想

外来で多くの患者様、ご家族と接することができ、病気だけでなく家庭でのことまで考えなければならない所が普段とは違うと思いました。職員の方も皆優しく、良い時間を過ごせました。

②休日の過ごし方

自転車で周辺観光、地酒で晩酌を楽しみました。



高松 優来 先生

①感想

- ・医療スタッフ間の関係が良い（垣根が低い）と感じました。
- ・急性期病院での研修ではないような、自分で主体性を持って診療に臨む研修ができ、大変勉強になりました。（急性期病院では主治医になることがあまりありません）
- ・病院がとても明るくて綺麗ですね。

②休日の過ごし方

十分な休養を取っています。普段行けない所にドライブなどしています。



平川 洋志 先生

①感想

主に内科外来を担当させていただきました。患者さんごとの問題点を洗い出し、生活背景も考えながら介入していくというのは、普段の急性期病院での研修ではなかなか意識を向けられなかった部分であり、大変勉強になりました。また外来から入院となった方々の主治医として、大部分を任せてもらったので、責任感を感じながら、やりがいを持って働くことができました。

②休日の過ごし方

運転免許を取得して以来、ペーパードライバーとなっていました。東京と比べると、やはり運転しやすい場所なので、レンタカーを借りて、運転の練習を始めました。まだまだ不安が大きいです。せっかくなので、遠出してみようと思います。